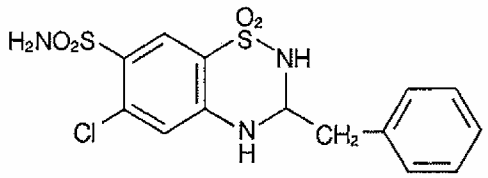
物理化学的性質

ベンチルヒドロクロロチアジド

有効成分名		ベンチルヒドロクロロチアジド
構造式		
解離定数 (25℃)		pK_{a1}：8.97、pK_{a2}：10.23（吸光度法）
溶解度 (37℃±0.5℃、6時間)		界面活性剤なし　5％ポリソルベート80添加 pH1.2　2.28μg/mL　136μg/mL pH4.0　2.35μg/mL　154μg/mL pH6.8　3.45μg/mL　145μg/mL 水　3.63μg/mL　159μg/mL pH7.2　3.72μg/mL pH7.5　3.94μg/mL 5％ラウリル硫酸ナトリウム添加 pH4.0：61.6μg/mL
安定性	水 (室温)	4時間で28％分解する。
	液性(pH) (室温)	pH1.2：3時間で6％分解する。 pH4.0：4時間で4％分解する。 pH6.8：4時間で68％分解する。
	光	なし
	その他 (室温)	5％ポリソルベート80添加、pH1.2、pH4.0、pH6.8及び水において、6時間は安定である。 5％ポリソルベート80添加、pH7.2、pH7.5、及びpH8において、2時間は安定である。 5％ラウリル硫酸ナトリウム添加、pH4.0では5時間は安定、pH1.2、pH6.8（McIlvaine緩衝液）及び水では不安定（マスバランス不良）である。
備考		主分解物は4-アミノ-6-クロロ-1,3-ベンゼンジスルホンアミド。 ベンチルヒドロクロロチアジドが10％以上分解するとマスバランスが不良となる。